

鎌倉朝日



オマーン大使が 鎌倉で地引網

早大・稲門会と

日本オマーン協会(天
森敬治理事長)は、早稲
田大学校友会鎌倉稲門
会(兵藤芳朗会長)と合
同で9月30日、鎌倉の坂
ノ下海岸で地引網を行っ



網を引くオマーン大使一家

た。同オマーン協会が駐
日オマーン大使アルブサ
イディ氏から日本の文化
を知りたいと言われ、鎌
倉稲門会に相談したとこ
ろ、同会が毎年坂ノ下で
地引網をしていることか
ら網元加藤彰一さんの協
力で行うことになった。

当日は50人以上の鎌倉
稲門会会員が参加し、日
本オマーン協会会員、ア
ルブサイディ大使夫妻と
4人の子ともと共に地引
網を引いた。大きなスズ
キなどがかかり、大漁と
なった。大使は、「初め
ての地引網は、楽しい貴
重な体験だった」と感想
を述べ、「オマーンも
同じ海洋国家で、是非
皆様もオマーンにきて
オマーンの漁業を体験
してほしい」と話して
いた。

その後、大使一家は
鎌倉駅前の日本料理店
で日本オマーン協会と
鎌倉稲門会会員と和食
を味わい、鶴岡八幡宮

へ向かると、権禰宮の案
内、翌日崇敬者大祭に
催される流鏝馬の練習風
景を見学した。

大使は、「鎌倉の伝統
文化が体験でき、よい一
日だった」と顔をほころ
ばせていた。そして「鎌
倉は歴史と文化に恵まれ
た素晴らしいまちで、機
会があれば是非、また訪
問して友好親善の促進に
努めたい」とコメントを
寄せた。